

東京都重複多剤服薬管理指導事業

【都モデル事業】

・目的

国民健康保険の被保険者の健康保持・増進及び医療費適正化を推進することを目的として、関係機関と連携し、区市町村が行う**重複多剤服薬者に対する服薬管理・指導等の支援**を行うとともに、**被保険者の医薬品適正使用に対する意識向上**を図る。

(1) **重複多剤服薬管理指導** 4地区 (大田・中野・荒川・八王子)

モデル区市町村が診療報酬明細書等の情報を基に服薬管理指導を行う対象者を抽出し、対象者に対して意思確認を行う。**委託を受けた薬剤師会**は、参加に同意した対象者に対して服薬管理・指導等を行う。

(2) **医薬品適正使用意識啓発**

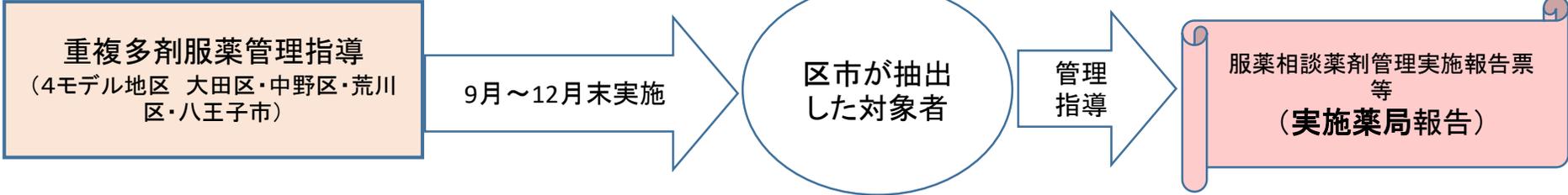
① 医薬品適正使用の啓発に関する**リーフレット** → 『**患者**』が**QRコード**で**アンケート**

② 被保険者が薬局に残薬を持参できる**バッグ** (**残薬バッグ**)

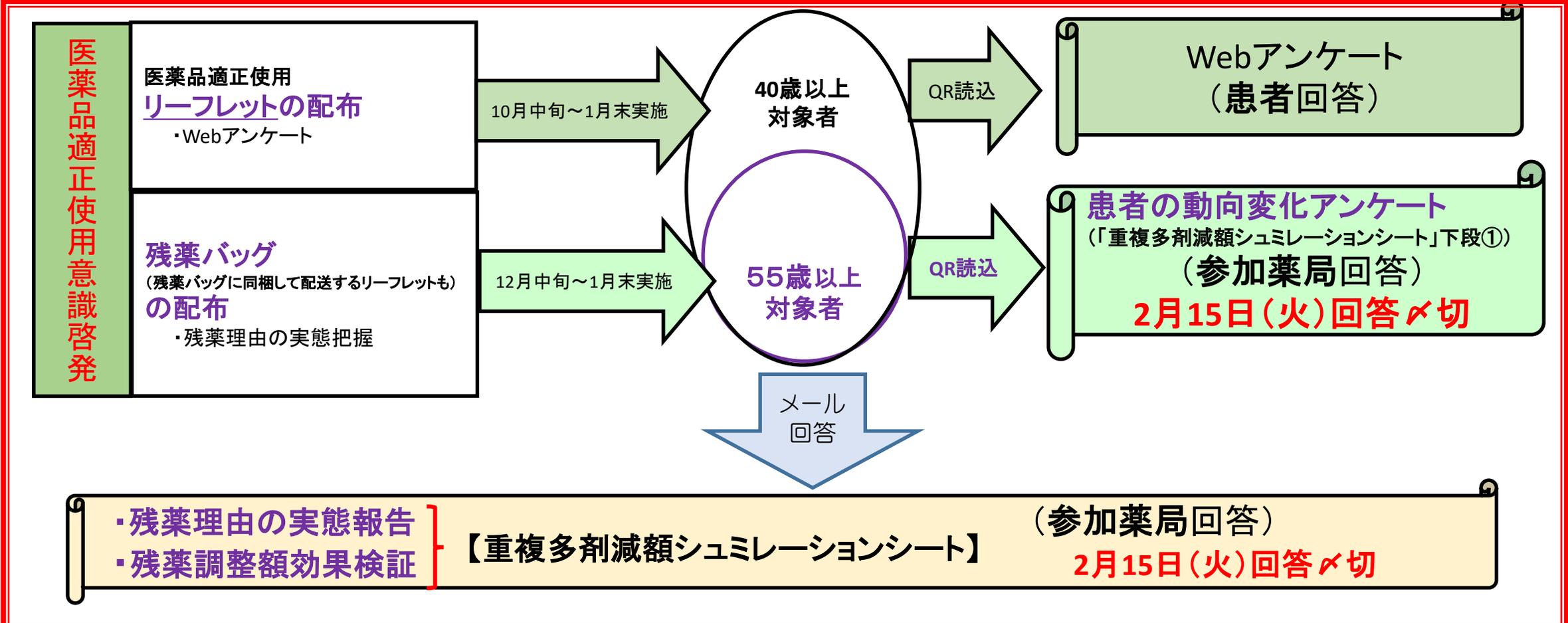
会員薬局で配布することにより被保険者の意識啓発を行う。

全地区

令和3年度 東京都重複多剤服薬管理指導事業 ～全体の流れ～



全地区



・残薬理由の実態報告
 ・残薬調整額効果検証 } 【重複多剤減額シュミレーションシート】 (参加薬局回答) 2月15日(火)回答×切

医薬品適正使用の啓発に関するリーフレット配布の注意点②

- ・おおよそ55歳以上の方には、**残薬バッグ**と共に**リーフレット**の配布をお願いいたします。
- ・**リーフレット**は東京都作成の『**お薬と上手につきあうために**』を使用してください。
※東京都福祉保健局作成のリーフレット(薬との上手なつきあい方)とは異なりますのでご注意ください。
- ・**配布時期: 10月中旬～令和4年1月末まで**



残薬バッグ (残薬バッグと同梱して送付するリーフレットも) の配布について

令和3年度 東京都重複多剤服薬管理指導事業【重複多剤減額シュミレーションシート】

地区名： 薬局名：

| | 対象者 | 性別 (タブ選択) | 年齢 | ④削減金額 | | | 調整対応者(タブ選択) | ⑥残薬理由 | |
|---|-----|--------------|-----|--------|--------|-------|-------------|--------------------|--------------------|
| | | | | 調整前薬剤料 | 調整後薬剤料 | 削減金額 | | 残薬理由 第1理由(タブ選択) | 残薬理由 第2理由(タブ選択) |
| 例 | H.N | 男・女 | 98歳 | 15,000 | 12,000 | 3,000 | 2.薬剤師 | 1.飲み忘れ | 2.飲み間違い |
| | | | | | | 0 | 1.医師 | 1.飲み忘れ | 1.飲み忘れ |
| | | | | | | 0 | 2.薬剤師 | 2.飲み間違い | 2.飲み間違い |
| | | | | | | 0 | | 3.自己判断で中止 | 3.自己判断で中止 |
| | | | | | | 0 | | 4.薬剤が重複 | 4.薬剤が重複 |
| | | | | | | 0 | | 5.受診間隔のずれ | 5.受診間隔のずれ |
| | | | | | | 0 | | 6.特になし | |
| | | | | ¥0 | ¥0 | ¥0 | | | |

見本

●このシートのエクセルファイルは、各地区薬剤師会を通じて配信させていただきます。そのエクセルファイルに入力の上、下記アドレスまでメール回答をお願いします。

●20人を超える場合には、随時欄を増やしてご回答ください。

●メール回答が困難な場合には、事務局医療保険課までご連絡ください。

①残薬バッグ配布後、患者にどのような変化が起きたか、全ての参加薬局の薬剤師（1薬局につき一人）にQRコードを読み込むか、URLを入力いただき、WEBアンケートの回答をお願いします。

https://forms.gle **見本** D6HaR8bX7PzeOO

②本シートは、④「削減金額」⑥「残薬理由」の二つの調査について記入するシートです。⑥「残薬理由」は、残薬バッグを配布いただいた全ての薬局に回答が求められていますので、④「削減金額」の記入がない場合にも、必ず下記の事務局までメール回答をお願いします。

なお、④「削減金額」を記入いただいた薬局には、記念品を用意しておりますので、併せて郵送先をご記入いただき、メール回答をお願いします。

| | | | |
|-----------|--------------------------------------------------------------|-----|---|
| 医療保険課 送信先 | : hoken@toyaku.or.jp | 回答者 | 〒 |
| ①②ともに回答期限 | : 令和4年2月15日(火) | 住所 | |

重複多剤に該当する患者へ、
リーフレット(残薬バッグとともに別途配送)と残薬バッグを配布し、
『重複多剤減額シュミレーションシート』へ記録
 ⇒東京都薬剤師会へ **2月15日(火)までに報告**

《 注意事項 》

- 残薬バッグの配布対象となった理由は2つまで選択
- ④「削減金額」は、期間中に薬局及び医療機関で残薬調整した患者が対象。調整前後の薬剤料を記入
- 残薬バッグ配布終了後に、①WEBアンケートに回答

残薬バッグWEBアンケート チェック内容①

医薬品適正使用教材の配布による患者の動向の変化に関するアンケート

- ◎ 医薬品適正使用教材の「残薬バッグ」及び「医薬品適正使用リーフレット」の配布により患者の動向に変化があったかどうかをお尋ねし今後の医薬品適正使用啓発等の参考とさせていただきます。
- ◎ 選択肢の中で該当するものをチェックしてください。

1 お薬手帳

お薬手帳を忘れることがなくなった(少なくなった)

- はい
- 以前から持参している
- 持参していない

2 残薬

①以前より服薬状況を把握しやすくなった

- はい
- 以前から把握できている
- 把握しにくい

②日数調整をしやすくなった

- はい
- 以前から調整できている
- 調整しにくい

残薬バッグWEBアンケート チェック内容②

3 重複多剤

①多剤服用の改善(服用薬の減薬)につながった

- はい
- 以前から改善ができています
- 改善しにくい

②併用薬が把握しやすくなった

- はい
- 以前から把握できている
- 把握しにくい

③退院時処方薬を確認しやすくなった

- はい
- 以前から確認できている
- 確認しにくい

4 副作用・相互作用

相互作用がある薬剤の服用が判明しやすくなった

- はい
- 以前から判明できている
- 判明しにくい

残薬バッグWEBアンケート チェック内容③

5 コミュニケーション

①医師に情報提供する頻度が増えた

- はい
- 以前から提供ができている
- 頻度は少ない

②患者から服用薬について積極的に話すきっかけになった

- はい
- 以前からよく話される
- 話しかけは少ない

③患者とのコミュニケーションがとりやすくなった。

- はい
- 以前からとりやすい
- とりにくい

アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。
下記の送信ボタンを押して御提出をお願いします。